

特集

その倦怠感、 単なる「疲れ」 じゃないですよ!

筋痛性脳脊髄炎/
慢性疲労症候群と
ミミック

企画 | 片岡仁美

「疲労・倦怠感」を訴えて総合診療医のもとを訪れる患者さんは多くおられます。
しかし、漠然とした症状であるがゆえに、見過ごされがちな主訴でもあるのではないのでしょうか？

疲労・倦怠感がキーワードの疾患として、最近

「筋痛性脳脊髄炎/慢性疲労症候群 (myalgic encephalomyelitis/chronic fatigue syndrome : ME/CFS)」
が注目されています。慢性疲労症候群の患者さんはわが国に数万人とも言われますが、
まだ全容が十分に知られておらず、苦しむ患者さんも多くおられます。

そこで、本特集では、「倦怠感」という症候を切り口にME/CFSを深め、
さらに「疲労」をどのように読み解くかを網羅しました。

疲労・倦怠感を伴う疾患・病態は広範で、それだけでは診断に寄与しない、
という意見もある一方で、さまざまな症候に加えての「疲労・倦怠感」は重篤さの証でもあります。
総合診療医として、より深くこの疾患について知ることができたなら、
困っている患者さんの一助となれるはず。そう願って、本特集を企画しました。

今月の Questions

Q1 ME/CFSは「ウイルス感染症」が原因か？ >>> 800

Q2 ME/CFS患者の「病態生理」を探る研究法とは？ >>> 805

Q3 ME/CFSを心配して来院した患者に、

「プライマリ・ケア」で対応することは可能でしょうか？ >>> 809

Q4 どのような症状の時に「脳脊髄液減少症」を疑うか？ >>> 814

Q5 どのような徴候から「線維筋痛症」の併存を疑うか？ >>> 818

Q6 「微熱」や「頭痛・筋肉痛」を訴えるME/CFS患者への治療は？ >>> 824

Q7 慢性疲労患者に対する「心理的アプローチ」には、どのようなものがあるのでしょうか？ >>> 830

Q8 「小児ME/CFS」の誘因、また治療の要となるのは？ >>> 835

Q9 ME/CFSと鑑別すべき「感染症」は？ >>> 839

Q10 全身倦怠感をきたす「内分泌疾患」は？ >>> 844

Q11 疲労・倦怠感を単独の主訴とする「膠原病」はほとんどないが、
例外的に1つあげるとすれば何か？ >>> 848

Q12 疲労・倦怠感を呈する「神経疾患」で鑑別すべきものは？ >>> 852

Q13 疲労・倦怠感と関連する「一般検査所見がない患者」で確認すべきことは？ >>> 857